

日程表 3月16日(土)

共通 基礎 内科 小児科 耳鼻咽喉科 皮膚科 眼科 ベーシック アドバンス

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00			
第1会場 3F G301+G302	開会挨拶	9:30~12:00 【小】 食物アレルギー (成人含む) 座長: 海老澤元宏・今井孝成				12:20~13:20 教育セミナー1 経口ステロイド薬依存重症喘息患者における治療戦略 座長: 宮田 純		13:40~15:50 【共】 アナフィラキシー 座長: 近藤康人・山口正雄		16:00~17:00 【共】 会長企画: 環境・社会生活とアレルギー (環境破壊、花粉、災害、職業) 座長: 伊藤浩明		17:10~18:40 イブニングシンポジウム1 アレルギー性鼻炎治療における舌下免疫療法 座長: 岡本美孝	
		Year in Review 発症予防 福家辰樹	Year in Review 小児食物アレルギー 佐藤さくら	Year in Review 成人食物アレルギー 猪又直子	Year in Review 消化管アレルギー 山田佳之	喘息病態におけるType2炎症とIL-4/13の役割 田代宏樹	EBMを踏まえたDupilumabの適切な患者像 清水薫子	アナフィラキシーの病態生理 松本健治	治療と その注意点 福富友馬	遅発性アナフィラキシー 千貫祐子	アナフィラキシーの原因検索 中島陽一	我々の周辺に 疫学調査から見えてある屋外・内 吸気性抗原 岸川禮子	疫学調査から見えてきた環境とアレルギー発症の因果関係 山本貴和子
第2会場 3F G303	9:30~12:00 【皮】 アトピー性皮膚炎 座長: 梶島健治・加藤則人				12:20~13:20 教育セミナー2 気管支喘息における吸入治療 座長: 山口正雄		13:40~15:50 【耳】 アレルギー性鼻炎 座長: 朝子幹也・後藤 穰		16:00~17:00 教育セミナー6 新時代のアレルギー診療~アトピー性皮膚炎とアレルギー~ 座長: 吉原重美		17:10~18:40 イブニングシンポジウム2 アレルギー疾患における特異抗体検査の活用~小児から成人まで~ 座長: 亀田 誠		
	アトピー性皮膚炎の病態と鑑別診断 中島沙恵子		アトピー性皮膚炎のスキンケアと治療 波多野豊		難治性アトピー性皮膚炎の治療 佐伯秀久		小児喘息 板澤寿子	気管支喘息における吸入治療戦略 工藤 誠	血清学的検査の読み方と重症花粉症に対するゾレアの適応 河内理咲	免疫療法の現状と将来展望 米倉修二	乳幼児・妊婦・授乳婦への対応のコツ 太田伸男	薬物療法の限界と手術適応 細矢 慶	特異的IgE抗体検査の活用 堀向健太
第3会場 3F G304	9:30~12:00 【内】 成人喘息の基本知識から最新情報まで 座長: 長瀬洋之・多賀谷悦子				12:20~13:20 教育セミナー3 重症喘息治療におけるバイオ製剤 up to date 座長: 福永興志		13:40~15:50 【共】 生物学的製剤の適正使用と有効性 座長: 福永興志・小屋俊之		17:10~18:40 イブニングシンポジウム3 アトピー性皮膚炎の全身療法 座長: 田中暁生・大久保ゆかり				
	病態生理 中込一之	病歴・身体所見・検査 放生雅章	診断と鑑別診断 田中明彦	ガイドラインに沿った治療 山口正雄	生物学的製剤とバイオマーカー 鈴川真穂	成人喘息の生物学的製剤の選択と展望 丸毛 聡	小児喘息の生物学的製剤による治療戦略 滝沢琢己	アトピー性皮膚炎の生物学的製剤による治療と展望 中原剛士	花粉症・好酸球性副鼻腔炎の生物学的製剤による治療戦略 岡野光博	アトピー性皮膚炎の全身療法 Up date 本田哲也	アトピー性皮膚炎の治療総論~外用からバイオ、JAKまで~ 天野博雄		
第4会場 4F G401+G402	9:30~12:00 【基】 アレルギー疾患の病態生理を読み解く (ヒト研究) 座長: 三木春香・森田英明				12:20~13:20 教育セミナー4 アトピー性皮膚炎の外用療法の重要性~多職種連携による治療プランを~ 座長: 矢上晶子		13:40~16:40 【共】 アレルギー疾患ガイドライン 座長: 東田有智・金子 猛		17:10~18:40 イブニングシンポジウム4 これからのアトピー性皮膚炎の治療戦略 ~長期寛解を見据えて~ 座長: 井川 健・福田英嗣				
	2型自然リンパ球とヒトアレルギー性疾患 本村泰隆	好酸球とアレルギー 植木重治	好酸球性消化管疾患の病態 正田哲雄	アレルギー免疫療法による免疫修飾 飯沼智久	ヒト炎症性皮膚疾患を対象としたシングルセルRNA-seq解析による病態解明 中溝 聡	成人喘息ガイドライン 横山彰仁	小児気管支喘息 吉原重美	食物アレルギー 佐藤さくら	アトピー性皮膚炎 益田浩司	アレルギー性結膜疾患~新診療ガイドラインのポイント (新たに記載された事項とその背景) 海老原伸行	アレルギー性鼻炎 平野康次郎	アトピー性皮膚炎におけるIL-13の役割 辻 学	新規薬剤を用いたこれからのアトピー性皮膚炎の治療戦略~長期寛解を目指して~ 高橋英俊
第5会場 4F G403	9:30~12:00 【眼】 アレルギー性結膜疾患 座長: 海老原伸行・福田 憲				12:20~13:20 教育セミナー5 眼科と他科診療で密接に関わるアレルギー疾患の診断と治療・チーム医療について 座長: 海老原伸行		13:40~14:40 【共】 今後の専門医の展望 座長: 海老澤元宏		14:50~16:30 【内】 特殊なタイプの喘息 座長: 宮原信明・權 寧博		17:10~18:40 イブニングシンポジウム4 これからのアトピー性皮膚炎の治療戦略 ~長期寛解を見据えて~ 座長: 井川 健・福田英嗣		
	季節性・通年性アレルギー性結膜炎の疫学・診断・治療・予防 角 環	春季カタルと免疫抑制薬点眼液 稲田紀子	アトピー性眼症の成因と臨床所見 (白内障・網膜剥離・円錐角膜) 木村芽以子	IL-4/IL-13抗体製剤による眼科関連合併症 (結膜炎) 性・薬剤性など 山本香織	眼瞼皮膚炎の診断・治療 (感染症・アレルギー性・薬剤性など) 片岡葉子	国民が求めるアレルギー専門医とは何か? 領域を含めて~ 鈴木慎太郎	日本専門医機構の専門医~サブスペシャリティ領域を含めて~ 鈴木 昌	高齢者喘息 權 寧博	成人喘息と喫煙、COPD、ACO 今野 哲	AERD (アスピリン喘息) 宮原信明	咳喘息と慢性咳嗽 新実彰男	アトピー性皮膚炎に 新規薬剤を用いたこれからのアトピー性皮膚炎の治療戦略~長期寛解を目指して~ 高橋英俊	
第6会場 4F G404	9:30~12:10 「喘息の診断とコントロール評価の方法: MPIS (修正 Pulmonary Index スコア)、各種質問票、スパイロメトリー、気道可逆性検査、ピークフロー測定、気道過敏性検査、運動誘発検査、呼気NO測定、広域周波オシレーション検査」				13:40~16:20 「喘息の診断とコントロール評価の方法: MPIS (修正 Pulmonary Index スコア)、各種質問票、スパイロメトリー、気道可逆性検査、ピークフロー測定、気道過敏性検査、運動誘発検査、呼気NO測定、広域周波オシレーション検査」								
第7会場 4F G412+G413	9:30~12:00 「アレルギー免疫療法 (皮下・舌下)」				13:40~16:10 「アレルギー免疫療法 (皮下・舌下)」								
第8会場 4F G414+G415	9:30~12:00 「実践皮膚テスト: プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」				13:40~16:10 「実践皮膚テスト: プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」								
第9会場 4F G416+G417	9:30~12:00 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」				13:40~16:10 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」								
第10会場 4F G418+G419	10:00~11:40 「吸入指導実践のポイント (小児・成人)」				13:40~15:20 「吸入指導実践のポイント (小児・成人)」								
第11会場 4F G420					13:40~16:10 「簡単! 結膜アレルギー診察一前眼部診察、涙液IgE検査、眼圧測定」								
第12会場 3F G314+G315					13:40~16:10 「鼻咽喉の観察・評価と鼻噴霧ステロイド薬のコツ」								
第13会場 3F G316+G317					13:40~16:50 「アレルギー疾患の症候・身体所見の取り方」								
第14会場 3F G318+G319	9:30~12:05 「食物アレルギーの患者指導」				13:40~16:50 「食物経口負荷試験」								

日程表 3月17日(日)

■ 共通
 ■ 基礎
 ■ 内科
 ■ 小児科
 ■ 耳鼻咽喉科
 ■ 皮膚科
 ■ 眼科
 ■ ベーシック
 ■ アドバンス

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1会場 3F G301+G302	9:30~12:00 【基】 アレルギー・免疫学の最前線 座長：平原 潔・倉島洋介 好酸球と粘液 制御性T細胞とアレルギー アレルギー疾患におけるゲノム機能学 アレルギーを司るマスト細胞の多様性の理解と創薬への展望 植木重治 堀 昌平 石垣和慶 倉島洋介				12:20~13:20 教育セミナー7 アトピー性皮膚炎のかゆみ治療を再考する 座長：三浦克志 小児ADの移行期治療～痒みがもたらす疾病負荷を踏まえて～ 選択肢の広がるアトピー性皮膚炎治療～ミチーガの使いどころ～ 馬場直子 乃村俊史		13:40~15:50 【小】 小児喘息の基本知識から最新情報まで 座長：吉原重美・滝沢琢己 乳幼児喘息 長期管理の実践 増悪の危険因子とその対策 急性増悪への対応 宮本 学 八木久子 吉田之範 赤司賢一			
第2会場 3F G303	9:30~12:00 【内】 膠原病とアレルギー 座長：中島裕史・廣瀬晃一 関節リウマチ Rheumatoid arthritis (RA) 診断と治療の最前線 池田 啓 SLE：診断と治療の最前線 矢嶋宣幸 遺伝性血管浮腫：診断と治療の最前線 田中暁生 IgG4 関連疾患：診断と治療の最前線 水島伊知郎				12:20~13:20 教育セミナー8 舌下免疫療法～鼻炎と喘息を同時に治療する～ 座長：山口正雄 森田恭平		13:40~15:50 【耳】 好酸球性副鼻腔炎・中耳炎 座長：高林哲司・意元義政 好酸球性副鼻腔炎：病態と治療 加藤幸宣 好酸球性中耳炎 高畑淳子 好酸球性副鼻腔炎の病態と治療 鈴木正宣			
第3会場 3F G304	9:30~12:00 【共】 薬物アレルギー 座長：山口正雄・水川良子 小児における薬物アレルギー診療の要点 長尾みづほ 内科における診療の要点 山口正雄 全科で役立つ薬疹の知識 渡邊裕子 重症薬疹の診断と治療 水川良子				12:20~13:20 教育セミナー9 Next Goal of Inhalation Therapy for Asthma with Trelegy 座長：田中明彦 丸毛 聡		13:40~15:50 【基】 アレルギー疾患における遺伝的関与を読み解く 座長：野口恵美子・岡山吉道 アレルギーの環境要因について エコチルデータ解析 西浜柚季子 単因子遺伝・ゲノム解析の基礎 鈴木寿人 STAT6 gain-of-function パリアントと重症アレルギー疾患との関連 森尾友宏 アレルギーの多因子疾患解析 野口恵美子			
第4会場 4F G401+G402	9:30~12:00 【皮】 接触皮膚炎、蕁麻疹 座長：中原剛士・波多野豊 蕁麻疹の診断、検査、治療 高萩俊輔 血管性浮腫の病態と診断・治療 福永 淳 接触皮膚炎の症状と検査 鈴木加余子				12:20~13:20 教育セミナー10 蕁麻疹の患者さんに適切な診断と治療を届ける 座長：加藤則人・秀 道広 蕁麻疹の鑑別と診断 葉山惟大 蕁麻疹の傾向と対策 Up to Date 千貫祐子		13:40~15:50 【共】 アレルゲンの全て 座長：安戸裕貴・福富友馬 食物アレルゲン 松井照明 環境アレルゲンと食物アレルゲンの交差反応 福富友馬 アレルゲンコンポーネント：応用編 丸山伸之			
第5会場 4F G403	9:30~12:00 【共】 免疫療法 座長：永田 真・後藤 穰 アレルギー性鼻炎（皮下・舌下） 米倉修二 小児 根津櫻子 食物アレルギー 伊藤浩明 喘息 中込一之				12:20~13:20 教育セミナー11 小児と高齢者の眼疾患～眼症状からひも解く～ 座長：庄司 純 アトピー性皮膚炎に関連する小児の眼疾患 角 環 高齢者の眼疾患に使用される点眼薬とその副作用 寺田裕紀子		13:40~15:50 【内】 アレルギー性肺疾患（類縁疾患） 座長：佐野博幸・宮崎泰成 ABPA/ABPM 尾長谷靖 EGPA 原田紀宏 過敏性肺炎 近藤康博 好酸球性肺炎 小屋俊之			
第6会場 4F G404	9:30~12:10 「喘息の診断とコントロール評価の方法：MPIS（修正 Pulmonary Index スコア）、各種質問票、スパイロメトリー、気道可逆性検査、ピークフロー測定、気道過敏性検査、運動誘発検査、呼気NO測定、広域周波オシレーション検査」									
第7会場 4F G412+G413	9:30~12:00 「アレルゲン免疫療法（皮下・舌下）」				13:40~16:10 「アレルゲン免疫療法（皮下・舌下）」					
第8会場 4F G414+G415	9:30~12:00 「実践皮膚テスト：プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」				13:40~16:10 「実践皮膚テスト：プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」					
第9会場 4F G416+G417	9:30~12:00 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」				13:40~16:10 「外用療法・スキンケアとアトピー性皮膚炎の評価」					
第10会場 4F G418+G419	10:00~11:40 「吸入指導実践のポイント（小児・成人）」				13:40~15:20 「吸入指導実践のポイント（小児・成人）」					
第11会場 4F G420	9:30~12:00 「簡単！結膜アレルギー診察～前眼部診察、涙液IgE検査、眼圧測定」									
第12会場 3F G314+G315	9:30~12:00 「鼻咽喉の観察・評価と鼻噴霧ステロイド薬のコツ」									
第13会場 3F G316+G317	9:00~12:10 「アレルギー疾患の症候・身体所見の取り方」									
第14会場 3F G318+G319	9:00~12:10 「食物経口負荷試験」				13:40~16:15 「食物アレルギーの患者指導」					